



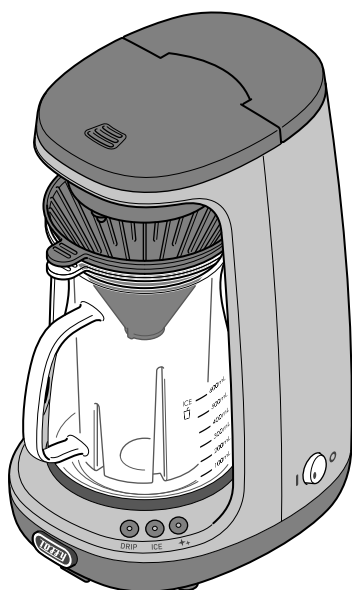
HOT&ICE ハンドリップコーヒーメーカー

品番：K-CM10

家庭用

もくじ

安全上のご注意	2
使用上のご注意	5
各部の名称	6
使い方	8
お手入れのしかた	15
故障かなと思ったら	18
製品仕様	20
保証書	20



ユーザーズガイド

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本製品をお使いになる前に必ず本書をお読みいただき、正しくお使いください。
本書は読み終わったあと、大切に保管してください。

LADONNA

安全上のご注意

●必ずお守りください（安全にお使いいただくために）

本書では、お使いになる方や人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。



警告

この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。



注意

この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「軽傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

●次の絵文字で、お守りいただきたい内容を説明しています。



してはいけない「禁止」内容です。



必ず実行していただきたい「強制」内容です。

■電源プラグ・電源コードについて



ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。

感電の原因となります。

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしない。

火災や感電の原因となります。

電源コードや電源プラグが傷んでいるとき、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。

感電・ショート・火災の原因となります。



交流 100 V・定格 15A 以上のコンセントを単独で使用する。

他の器具と併用するとコンセントが異常発熱して発火することがあります。

電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。

感電・ショート・発火の原因となります。

電源プラグにホコリが付着している場合はふき取る。

ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショートや火災の原因となります。



警告



使用後、本体が十分に冷める前に、電源コードを巻き付けない。

電源コードが破損し、火災や感電の原因となります。

電源コードは、本体の下を通したり、温度の高くなる部分に近づけたりしない。

電源コードの損傷により、感電や火災の原因となります。

使用直後は、電源コードを熱い保温プレートの上にのせない。

コードが破損し、火災や感電の原因となります。



使用時以外は、電源プラグをコンセントからはずす。

火災・やけど・本体故障の原因となります。

電源プラグを抜くときは必ず電源プラグを持って引き抜く。

感電やショートの原因となります。

電源コードはすべてほどいて使用する。

電源コードを巻き付けたまま・束ねたまま使用すると、火災や感電の原因となります。



注意

■ 本体・ガラスポットの取り扱いについて

警告



分解・修理・改造はしない。
火災・感電・けがの原因となります。

本体にピンや針金などの金属物など、異物を入れない。
異常動作してけが・感電・故障の原因となります。

本体を水につけたり、水をかけたりしない。
火災・ショート・感電の原因となります。

本製品は室内専用です。屋外では使用しない。
火災・故障の原因となります。

水のかかりやすい場所や、本体の底部がぬれるような場所に置いて使わない。
ショート・感電・故障の原因となります。

専用のガラスポット・部品以外は使用しない。
発火・故障・やけど・思わぬ事故の原因となります。

使用直後の熱い保温プレートの上にガラスポット以外のものをのせない。
火災・けがの原因となります。



ガラスポットを直接火にかけたり、電子レンジで加熱したり、硬いものにぶつかけたり、急激に冷やしたり、他の機器で使ったりしない。
割れて、火災・けがの原因となります。

使用中や使用直後は蒸気口や保温プレートに触ったり、手や顔を近づけたりしない。
けが・やけどの原因となります。

お子様や身体の不自由な方、自分の意思表示のできない方だけで使用させない。また、お子様の手の届かない場所に保管する。
誤使用により思わぬ事故を起こす原因となります。

カーテンなどの可燃物の近くで使用しない。
火災の原因となります。



異常時（こげ臭い、発煙など）は電源プラグを抜き、使用を中止する。
そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。

注意



本製品は一般家庭用です。業務用として使用しない。
火災や故障の原因となります。

使用中や使用後しばらくは、高温部には触れない。
やけどの原因となります。

落とす、ぶつけるなど本体に強い衝撃を与えない。
故障・破損・けが・感電の原因となります。

使用中は本体を移動させない。
やけど・火災・故障の原因となります。



不安定な場所や熱・水気・振動に弱いところで使用しない。
けがや火災の原因となります。

直射日光が長時間あたる場所で使用しない。
故障・変形の原因となります。

破損や変形があるときは絶対に使用しない。
感電・けが・故障の原因となります。

熱源・火気の近くで使用しない。
火災・変形・故障の原因となります。

安全上のご注意 (続き)



壁や家具の近くで使用しない。
熱で壁や家具が変形・変色したり、火災の原因となります。

お手入れをするときは、研磨剤を含む洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉、金属タワシなどは絶対に使用しない。
傷がついたり、変色・変形・故障の原因となります。

本体の上や下に燃えやすいものを置いたり敷いたりしない。
火災の原因となります。

ガラスポットをのせたまま、本体を動かさない。
破損・やけど・けがの原因となります。

決められた容量より多いコーヒー粉 (50g)・水 (650mL) を入れない。
湯がこぼれたり、コーヒーがあふれ出して、やけどや故障の原因となります。

水タンクに水以外のものを入れない。
故障の原因となります。

水タンクが空のまま電源を入れない。
火災・故障の原因となります。

使用中、ガラスポットをはずしたり、水タンクふたを開け、水を追加したりしない。
故障・やけどの原因となります。

「専用のガラスポット」なしで使用しない。
けが・やけど・水漏れ・故障の原因となります。



本体以外の水洗いできる部分は、熱湯をかけたり、食器洗浄機・食器乾燥機など使用しない。
変色・変形・劣化や破損などの原因となります。
耐熱温度は各容器・各部品によって異なりますが 40℃ 以上のお湯でお手入れすることはやめてください。



持ち運びやお手入れは、電源プラグをコンセントから抜き、本体が十分に冷めてから行う。
火災・やけどの原因となります。

使用後は十分にお手入れして乾燥させる。
使用後そのままにしておくと、カビやサビなどの原因となります。

電源コードが通行や動作の妨げになるような場所で使用しない。
電源コードが引っ掛かり、製品が落下して、けがや故障の原因となります。

連続して抽出するときは、抽出後 5 分待ってから、水タンクに水を入れる。
抽出後すぐに水を入れると、蒸気が吹き出てやけどの原因となります。

抽出中や抽出直後は、ガラスポットに手や顔を近づけない。
また、ガラスポットを持つときは、必ず取っ手を持ち、取っ手以外は触らないように注意する。
やけどの原因となります。

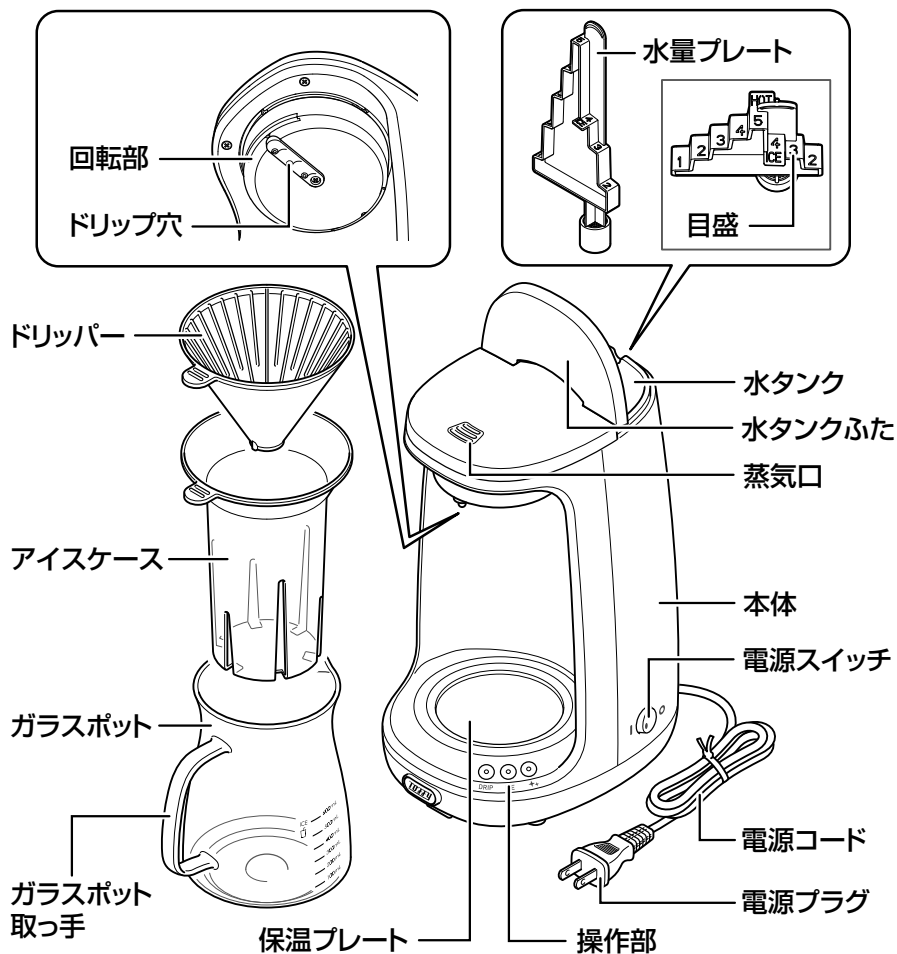


注意

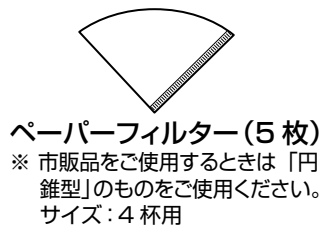
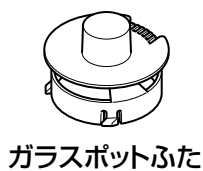
使用上のご注意

- **本製品は一般家庭用です。業務用として使用しないでください。**
火災や故障の原因となります。
- **壁や家具の近くで使用しないでください。**
熱で壁や家具が変形・変色したり、火災の原因となります。
- **不安定な場所や熱・水気・振動に弱いところで使用しないでください。**
けがや火災の原因となります。
- **はじめて使用するときは、ドリッパー・ガラスポット・アイスケース・水量プレート・ガラスポットふた・計量スプーンを水洗いしてください。お手入れするときは、熱湯をかけたり、食器洗浄機・食器乾燥機など使用しないでください。**
変色・変形・劣化や破損などの原因となります。耐熱温度は各容器・各部品によって異なりますが40℃以上のお湯でお手入れしないでください。
- **はじめて使用するとき、または長い間使用していなかったときは、お湯の内部煮沸洗浄をしてください。**
- **水タンクに水以外のものを入れないでください。**
故障の原因となります。
- **使用中、ガラスポットをはずしたり、水タンクふたを開け、水を追加したりしないでください。**
故障・やけどの原因となります。
- **お手入れするときは、研磨剤を含む洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉、金属タワシなどを使用しないでください。**
傷がついたり、変色したりする原因となります。
- **ミネラルウォーターやアルカリイオン水を使用した場合は、お手入れをこまめにしてください。**
本体内部にカルシウム分が付着しやすくなったり、付着したカルシウム分がはがれて本体内のお湯や蒸気の出口をふさぐなど、故障の原因となります。
- **連続使用する場合は5分以上休ませてから再度で使用ください。**
本体が熱いうちに水タンクに水を入れたり、本体を動かしたりすると、蒸気や熱湯が吹き出して故障ややけどの原因となります。
- **ガラスポットのコーヒーがHOT1 杯分未満の場合は保温しないでください。**
コーヒーが蒸発して空焚きとなり、故障・破損の原因となります。
- **使用後は十分にお手入れして乾燥させてください。**
使用後そのままにしておくと、カビやサビなどの原因となります。

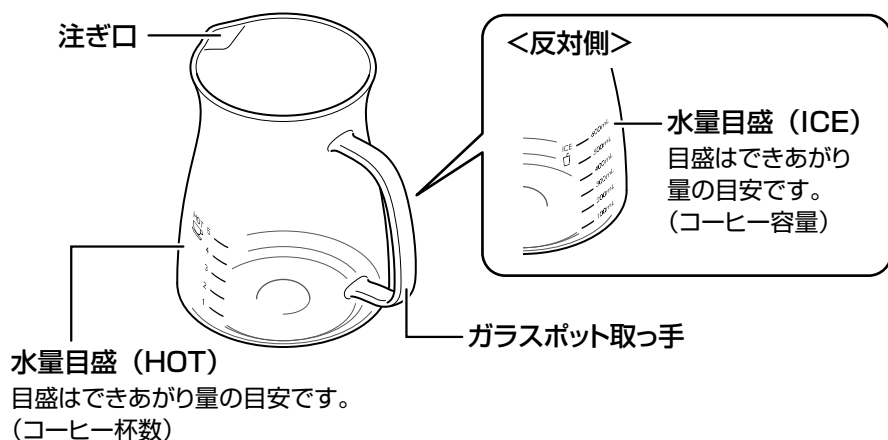
各部の名称



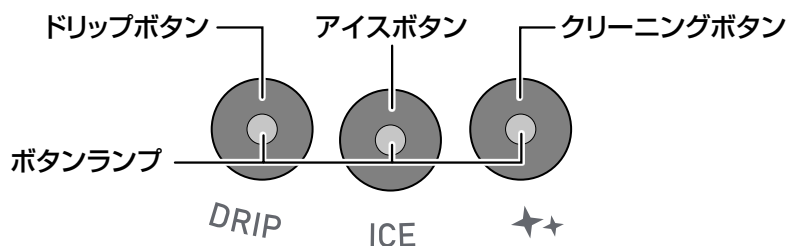
付属品



ガラスポット



操作部



名称	機 能	
ドリップボタン (DRIP)	コーヒーの抽出 ボタンを押すと、ボタンランプが点灯します。しばらくすると回転部が回転し、抽出を開始します。	抽出 ▶ 蒸らし ▶ 抽出 ▶ 保温 (約 30 分)
アイスボタン (ICE)	アイスボタンを押すと、ボタンランプが点灯します。しばらくすると回転部が回転し、抽出を開始します。	抽出 ▶ 蒸らし ▶ 抽出 (保温なし)
クリーニングボタン (✦✦)	内部煮沸洗浄 ボタンを押すと、ボタンランプが点灯します。しばらくすると回転部が回転し、内部洗浄を開始します。	抽出 (約 2 分) ▶ 約 2 分止まり ▶ 抽出 (保温なし)

使い方

ホットコーヒーの作り方

1 水量プレートを水タンクに取り付けてください。

水タンクの穴にしっかり取り付けます。

2 水タンクふたを開け、水タンクに水を入れてください。

- ① ガラスポットに水を入れます。
- ② 水量プレートの目盛 (HOT) に合わせて水タンクに水を入れます。

※ ガラスポットの水量目盛はできあがり量の目安です。

⚠ 注意

水量プレートの目盛 HOT 「5」 杯以上に水を入れないでください。
お湯があふれ、やけどの原因となります。

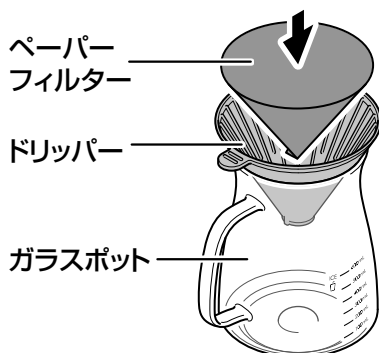
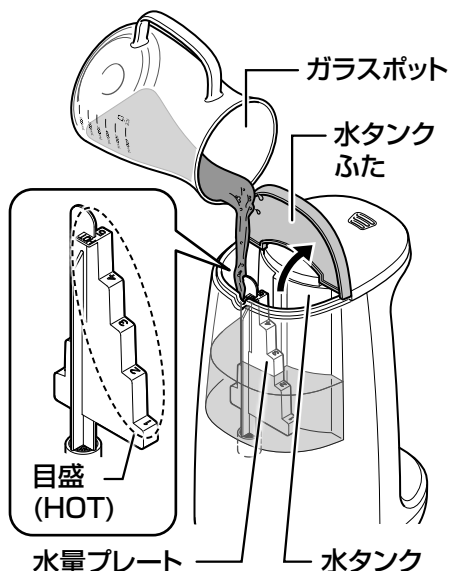
お願い HOT 「2」 杯以上の水を入ってください。

空焚きすると故障の原因となります。

- ③ 水タンクふたを閉じます。

3 ペーパーフィルターを取り付けてください。

- ① ドリッパーをガラスポットに取り付けます。
- ② ペーパーフィルターをドリッパーに取り付けます。



ペーパーフィルターの折り方

4 杯用のサイズの円錐型ペーパーフィルターを使用してください。

- ① 側面のシール部分を折り曲げる
- ② 内側を広げる



4 コーヒー粉を入れてください。

- ① 付属の計量スプーンでコーヒー粉をペーパーフィルターに入れます。

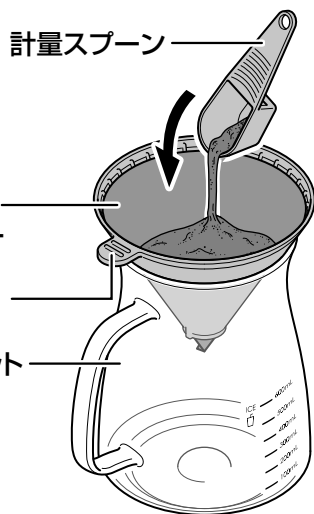
付属の計量スプーンは、すりきり1杯が約5gです。

コーヒー粉の量の目安

できあがり杯数 (1杯=約120mL)	コーヒー粉の量 計量スプーン(すりきり)
2杯	2～4杯
3杯	3～6杯
4杯	4～8杯
5杯	5～10杯

※ コーヒー粉の量はお好みにより調節してください。

※ 粉は少しゆすって平らにしてください。



注意

- コーヒー粉は、計量スプーン10杯(50g)を超える量を入れないでください。

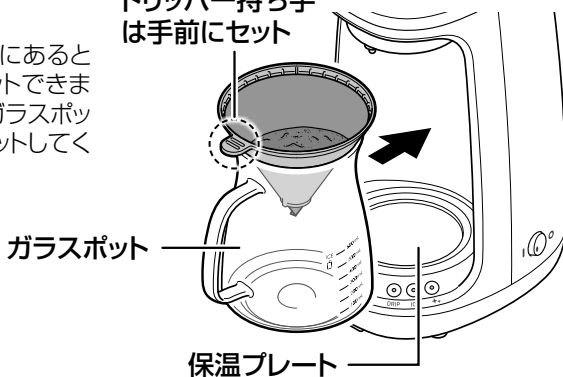
コーヒーがこぼれて、やけどの原因となります。

- 必ずペーパーフィルターを取り付けて使用してください。

- ② ガラスポットを保温プレートの上にセットします。

※ ドリッパー持ち手が本体側にあるとガラスポットがきちんとセットできません。ドリッパー持ち手はガラスポット取っ手同様手前方向にセットしてください。

ドリッパー持ち手
は手前にセット



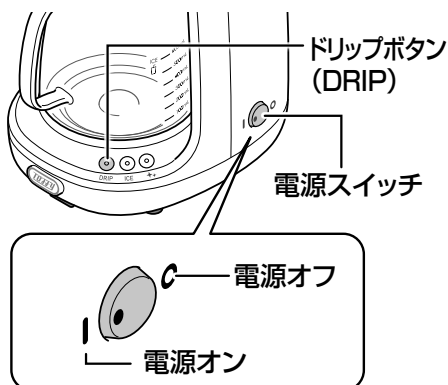
使い方 (つづき)

- 5 電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチの「I」側を押してください。**

電源スイッチが点灯し、ボタンランプが点滅します。

- 6 ドリップボタン (DRIP) を押してください。**

- ドリップボタン (DRIP) が点灯し、しばらくすると回転部が回転しコーヒーの抽出 (ドリップ) が始まります。
- 抽出開始から約 40 秒後、蒸らしモードに切り替わります。
蒸らしの際 (約 30 秒) は回転部の回転と抽出が止まります。蒸らしモードが終了すると、回転部の回転と抽出が再度開始します。



警告

抽出中・抽出直後は蒸気が発生するため、本体上部や高温部に手や顔を近づけないでください。
やけどの原因となります。

- 7 抽出が終了すると、ブザーが鳴ります。ガラスポットを取り出し、カップに注いでください。**

ガラスポットの目盛りは目安です。粉の量や粉の挽き具合などによって、できあがり量は異なります。



注意

- ガラスポットを持つときは、必ず取っ手を持ち、取っ手以外は触らないように注意してください。
やけどの原因となります。
- ガラスポットからは蒸気が出ますので、注意してください。
やけどの原因となります。

ポイント

抽出後は、30 ～ 60 秒ほど待ち、コーヒーが落ちきってからドリッパーをはずしてください。

粉の量、粉の挽き具合によってペーパーフィルター内にお湯が残ることがあります。

保温について

- ① 抽出終了後、保温モードに切り替わります。
保温モードになった後、約 30 分後に電源が自動で切れます。
長時間保温するとコーヒーの風味が損なわれます。抽出後なるべく 30 分以内にお飲みください。
- ② 保温モードが終了してボタンランプが消灯したら、電源スイッチを「○」側にして電源プラグをコンセントから抜いてください。

注意

- 残ったコーヒーを保温プレート上に長時間放置しないでください。
コーヒーが蒸発して煮詰まっていき、空焚きになると、火災・故障の原因となります。空焚きしないよう注意してください。
- 電源プラグをコンセントに差し込んだままにしないでください。
差し込んだままにしておくと、火災の原因となります。

お願い ガラスポットのコーヒーがHOT1 杯分未満の場合は保温しないでください。
コーヒーが蒸発して空焚きとなり、思わぬ事故の原因となります。

8 保温しない場合は、電源スイッチを「○」側にして電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

続けてコーヒーを作る場合

電源スイッチを「○」側にして、本体が冷めるまで 5 分以上待ってから、再度 **11**~**17** の手順で抽出してください。

注意

連続して抽出するときは、抽出後 5 分以上待ってから、水タンクに水を入れてください。
抽出後すぐに水を入れると、蒸気が吹き出てやけどの原因となります。

抽出を途中で中止する場合

電源スイッチを「○」側にして、電源を切ってください。
水タンクに残った水は、ガラスポットをセットした状態で、再度電源スイッチの「|」側を押し、クリーニングボタン(✦)を押し、すべて排出してください。

使い方 (つづき)

アイスコーヒーの作り方

1 水量プレートを水タンクに取り付けてください。

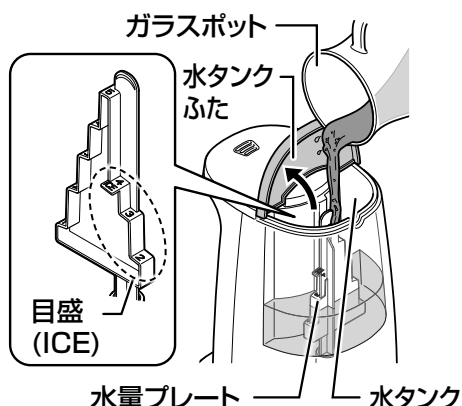
水タンクの穴にしっかり取り付けます。

2 水タンクふたを開け、水タンクに水を入れてください。

- ① ガラスポットに水を入れます。
- ② 水量プレートの目盛 (ICE) に合わせて水タンクに水を入れます。

※ ガラスポットの水量目盛はできあがり量の目安です。

- ③ 水タンクふたを閉じます。



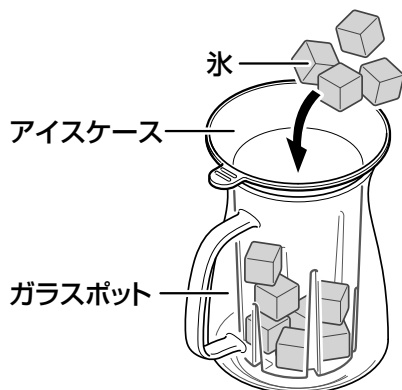
3 ガラスポットにアイスケースをセットし、氷を入れてください。

※ ロックアイス等、サイズが大きくてアイスケースに入らない氷は砕いてサイズを小さくして入れてください。

使用する氷の分量

- ※ 一般的な家庭用氷 目安重量
- ・約 15g (約 30×25×25mm)
 - ・約 25g (約 45×25×25mm)

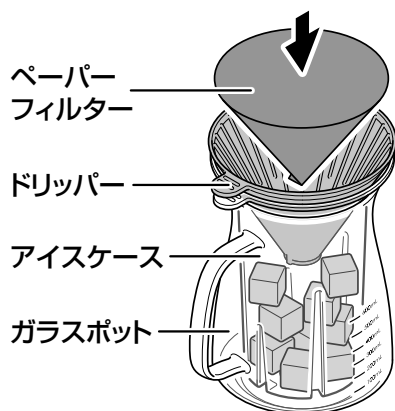
できあがり杯数	氷の分量
2 杯	約 120g
3 杯	約 150g
4 杯	約 200g



4 ペーパーフィルターを取り付けてください。

- ① アイスケースをセットしたガラスポットにドリッパーを取り付けます。
- ② ペーパーフィルターをドリッパーに取り付けます。

「ペーパーフィルターの折り方」は、8 ページを参照してください。



5 コーヒー粉を入れてください。

- ① 付属の計量スプーンでコーヒー粉をペーパーフィルターに入れます。

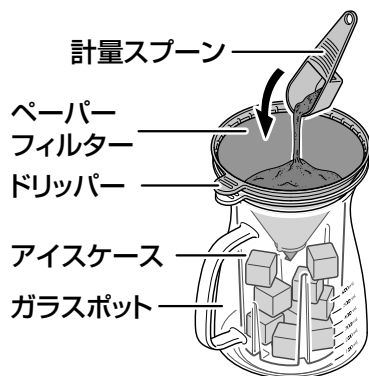
細挽き～中挽き

1 杯分 10 ～ 12g が目安です。

付属の計量スプーンは、すりきり 1 杯が約 5g です。

※ コーヒー粉の量はお好みにより調節してください。

※ 粉は少しゆずって平らにしてください。



注意

● コーヒー粉は、計量スプーン 10 杯 (50g) を超える量を入れないでください。

コーヒーがこぼれて、やけどの原因となります。

● 必ずペーパーフィルターを取り付けて使用してください。

- ② ガラスポットを保温プレートの上にセットします。

※ ドリッパー持ち手同様アイスケース持ち手は手前方向にセットしてください。

6 電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチの「I」側を押してください。

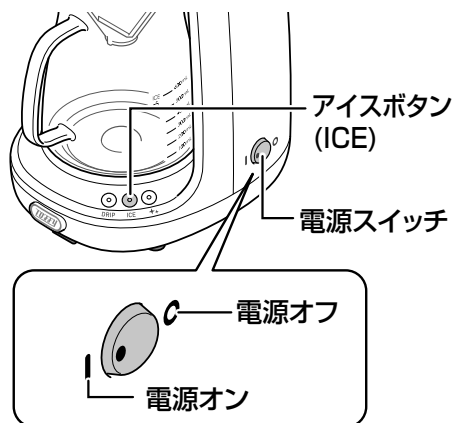
電源スイッチが点灯し、ボタンランプが点滅します。

7 アイスボタン (ICE) を押してください。

- アイスボタン (ICE) が点灯し、しばらくすると回転部が回転しコーヒーの抽出 (ドリップ) が始まります。

- 抽出開始から約 40 秒後、蒸らしモードに切り替わります。

蒸らしの際 (約 30 秒) は回転部の回転と抽出が止まります。蒸らしモードが終了すると、回転部の回転と抽出が再度開始します。



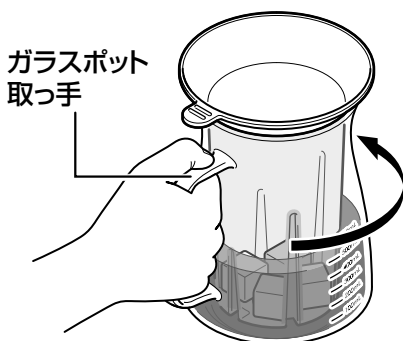
警告

抽出中・抽出直後は蒸気が発生するため、本体上部に手や顔を近づけないでください。
やけどの原因となります。

使い方 (つづき)

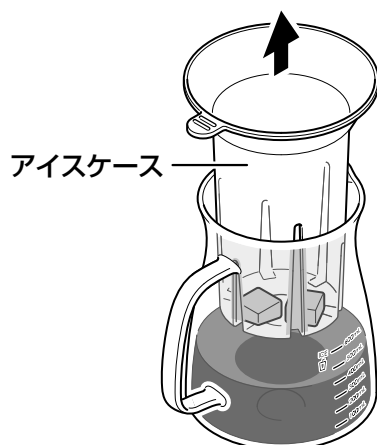
- 8** 抽出が終了するとブザーが鳴り、ボタンランプが消灯します。電源スイッチを「○」側にして電源を切ってください。

ガラスポットを取り出し、コーヒーが落ちきってからドリッパーをはずします。



- 9** ガラスポット取っ手を持ち、円を描くようにかきまぜてください。かきまぜた後、アイスケースを取りはずしてください。

※ 少量の氷が残ります。アイスケースを取りはずす際は、水分が垂れますのでお手持ちのお皿などで受けてください。



アイスコーヒーの目安容量

杯数	アイスコーヒーの できあがり量
2 杯	約 220mL
3 杯	約 350mL
4 杯	約 450mL

※ 粉の量や粉の挽き具合などによって、できあがり量は異なります。

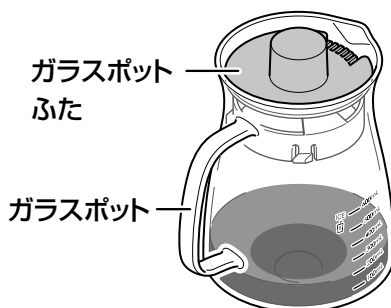


注意

ガラスポットを持つときは、必ず取っ手を持ち、取っ手以外は触らないように注意してください。
やけどの原因となります。

- 10** 氷を入れたグラスに注いでお召し上がりください。

※ 残ったコーヒーはガラスポットにガラスポットふたをし、そのまま冷蔵庫に保存できます。



お手入れのしかた

使い終わったら、お手入れをしてください。

⚠ 注意

- お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
ショート・感電・やけど・火災の原因となります。
- 十分に温度が下がってからお手入れをしてください。
やけどの原因となります。
- 本体は防水加工など施していませんので、本体に直接水をかけたり、水に沈めたりしないでください。
ショート・感電・火災の原因となります。

お願い

- 研磨剤を含む洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉、金属タワシなどを使用しないでください。
傷がついたり、変色したりする原因となります。
- 食器洗浄機や食器乾燥機は使用しないでください。

通常のお手入れ

本体

汚れたときは湿らせた布で拭いてください。
長時間汚れたままにしておくと、汚れが取れなくなることがあります。

保温プレートの上に異物がないことを確認してください。

- 異物があった場合は取り除きます。
- 汚れたときは湿らせた布で拭きます。
保温プレートがぬれた状態で使用しないでください。
故障の原因となります。

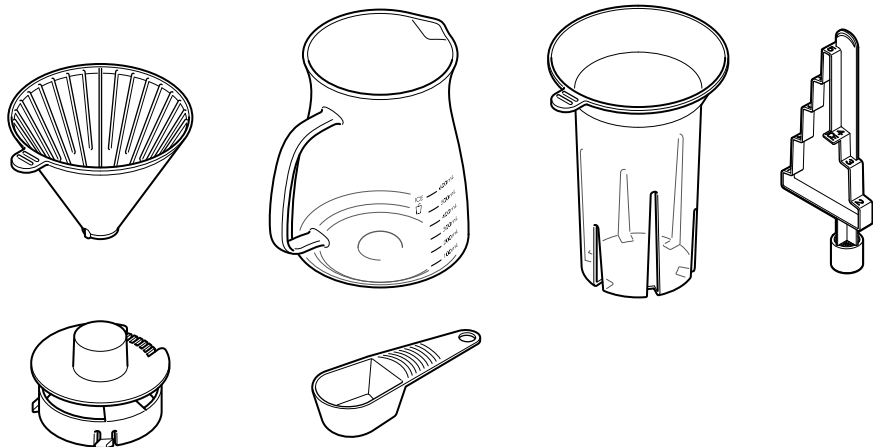


お手入れのしかた (つづき)

ドリッパー、ガラスポット、アイスケース、水量プレート、ガラスポットふた、計量スプーン

柔らかなスポンジに、台所用洗剤をうすめた水を含ませて洗ってください。

- 洗浄後は、流水で洗剤を流した後、乾いた布で水分を拭き取ってください。
- 汚れなどそのままにして再度加熱すると、その汚れが取れなくなることがあります。



クエン酸洗浄

お湯の出が悪くなり、ドリップに時間がかかるようになった場合はクエン酸洗浄を行ってください。また使っているうちに、水に含まれるカルキ成分等が内部に付着します。故障の原因となるため、定期的に行ってください。

- ① 水タンクに水量プレートの目盛 HOT「5」杯（650mL）まで水を入れ、小さじ一杯（約 5g）のクエン酸を入れてよく混ぜてください。
- ② 水タンクふたを閉め、ガラスポットを保温プレートの上にセットしてください。



注意 専用のガラスポットなしで使用しないでください。
けが・やけど・水漏れ・故障の原因となります。

- ③ 電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチの「**I**」側を押してください。
- ④ クリーニングボタン（**+**）を押し、内部煮沸洗浄を開始してください。
クリーニングボタン（**+**）を押すとボタンランプが点灯します。しばらくすると、回転部が回転し、内部煮沸洗浄が始まります。内部煮沸洗浄後、ブザーが鳴り、ボタンランプが消灯したら終了です。
ガラスポット内のお湯を捨て、ガラスポットをよくすすいでください。
※内部煮沸洗浄する際、途中で約 2 分止まります。故障ではありません。
- ⑤ クエン酸洗浄後はクエン酸のにおいを取るために、クエン酸を入れずお湯のみで内部煮沸洗浄を 2 ～ 3 回繰り返してください。
- ⑥ 電源スイッチを「**O**」側にして電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

故障かなと思ったら

故障かなと思ったらときは、修理の依頼をされる前に、下記のことをお調べください。

こんなとき	原因	対処方法
抽出（ドリップ）ができない	電源プラグが正しくコンセントに差し込まれていない。	電源プラグとコンセントの接続を確認してください。
	水タンクに水が入っていない。	水タンクに水を入れてください。 → 8、12 ページ
コーヒーができない	コーヒー粉をペーパーフィルターに入れていない。	コーヒー粉をペーパーフィルターに入れてください。 → 9、13 ページ
コーヒーがあふれる	コーヒー粉か水を入れ過ぎている。	適切な量を入れてください。 → 8、9、12、13 ページ
抽出に時間がかかる	本体内部にカルキ等が付着している。	定期的にカルキ等の除去をしてください。→ 17 ページ
クリーニングに時間がかかる		内部煮沸洗浄する際、途中で約 2 分止まります。 故障ではありません。

長期間ご使用のHOT&ICEハンドドリップコーヒーマーカーは 定期的な点検をお願いします

- ・電源コードが異常に熱い。
- ・電源コードに深い傷などがある。
- ・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。
- ・そのほか異常や故障がある



このような症状が出た、発見したときには、
すぐに使用を中止してください。

お客様ご相談窓口 0570-024-389

※IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間 10:00～18:00(土・日・祝日を除く)

商品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

個人情報のお取り扱いについて
株式会社ラドンナおよびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には品名・品番をご連絡ください。

製品仕様

品名	Toffy HOT&ICE ハンドドリップコーヒーメーカー
品番	K-CM10
本体寸法	約 172 (W) × 309 (H) × 238 (D) mm
重量	約 1,600g
電源	AC100V 50-60Hz
定格消費電力	800W
水タンク容量	650mL
抽出方式	ドリップ式
電源コード長	約 1.0m
生産国	中国
付属品	ガラスポットふた、計量スプーン、ペーパーフィルター (5 枚)、ユーザーズガイド (保証書含む)

※ 商品改良のため、本製品の仕様やデザインは予告なく変更されることがあります。

※ この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。

(This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

※ 「Toffy」は(株)ラドンナ、(株)キングジムの登録商標です。